

公共施設の管理計画は

町長

平成31年までに策定する



森本 賢之 議員



適正管理を担う財務課

【森本】町内の活動や生活を支える施設の老朽化は対策を打たなければ止まらない。限られた財源での対策は課題である。施設の統廃合も議論されるなか、その施設が地域にとってどうあるべきかが重要だ。高麗体育館の跡地利用の進ちよく状況は。

【町長】地域と意見交換を行った結果、倉庫、トイレを含む、屋根付き広場を整備する。来年度の整備へ向け概算事業費を積算している。当初予算に計上する予定だ。

【森本】公共施設の老朽化対策と統廃合の考え方は。管理計画の作成状況は。

【町長】平成31年までに管理計画を策定する予定だ。劣化・使用状況、管理運営コストを評価し対応を決めていきたい。

【森本】公共施設の管理を財務課が所管すること期待される効果は。

【町長】大規模な修繕に係る計画や審査を担当する。財政的な視野に立ち優先順位をつけることで効率的な財政運営や財政規模の平準化ははかられる。

民間による住環境の整備は

町長

補助制度を検討する

【森本】雇用創出と産業活性化は町の発展に大きく関係する。働く現役世代が増えれば少子化にも効果が期待される。サテライトオフィスや成長産業の誘致の取り組みの現状は。

費用をかけずに国内外に情報発信ができる。新年度に向け、具体的な取り組みができるようプロジェクトチームを立ち上げ検討している。

【森本】賃貸住宅、若者向け住宅の建設など住環境整備の考えは。

【町長】民間企業に進出してもらえよう補助制度を新年度に向け検討している。



若者向けの住環境の整備が必要